

1. 応募事業名

事業名	認知症介護施設の運営・展開と認知症コミュニケーションロボットの開発・販売
キャッチフレーズ	介護にかかわる全ての人をハッピーに

2. 会社概要・連絡先等

会社名	ザ・ハーモニー株式会社		代表者名	高橋 和也	
所在地	福岡県飯塚市上三緒 49-1		設立年月日	2012 年 4 月 6 日	
			資本金	1 億円	
URL	https://the-harmony.net/		従業員数	60 名	
連絡担当者	役職・所属	代表取締役 CEO		うち臨時従業員数	30 名
	氏名	高橋 和也		TEL	なし
	E-mail	info@the-harmony.net		FAX	なし
事業内容	認知症介護施設の運営・展開 認知症コミュニケーションロボットの開発・販売 保育園の運営				

3. 応募事業の概要・PRポイント

<p>▼概要</p> <p>・認知症高齢者に特化した自宅から施設に通うのデイサービス、施設に宿泊する泊まりのサービス、施設に住む老人ホームをワンストップで提供する認知症介護施設の運営・展開。</p> <p>自社で展開する認知症介護施設で得たノウハウを活用し、認知症高齢者が楽しみ集中できる会話・歌・クイズなどを発話し、認知症高齢者の生活の質の向上と医療機関・介護施設・自宅などで認知症高齢者を介護する介護者の心身の負担の軽減する AI を活用した認知症コミュニケーションロボットの開発・販売。</p> <p>▼PRポイント</p> <p>・認知症高齢者は 2025 年に約 700 万人、2040 年に約 800 万人に増加すると予想されている中で、介護職員は 2025 年に約 32 万人、2040 年に約 69 万人が不足すると予想されています。ケア事業部の認知症介護施設運営で培った知見やノウハウをテクノロジー事業部の認知症コミュニケーションロボットの開発とかけ合わせ、テクノロジーを活用することにより、介護を受ける高齢者も介護をする介護者も、“介護にかかわる全ての人がハッピーに”過ごせる持続可能な社会の実現を目指しています。</p>



2012年に起業

元々東京とイタリアでファッションデザイナー 帰国後、実家で両親と同居し両親の老化に直面

両親を預けたいような 介護施設を創りたい

©The Harmony Inc.

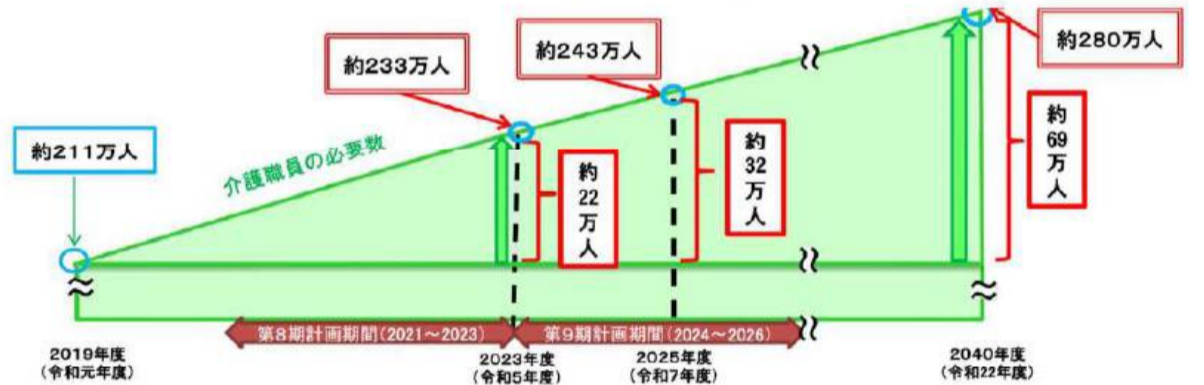
認知症高齢者の増加

2025年に730万人
2040年に830万人



介護者の不足

2025年に約32万人が不足
2040年に約69万人が不足



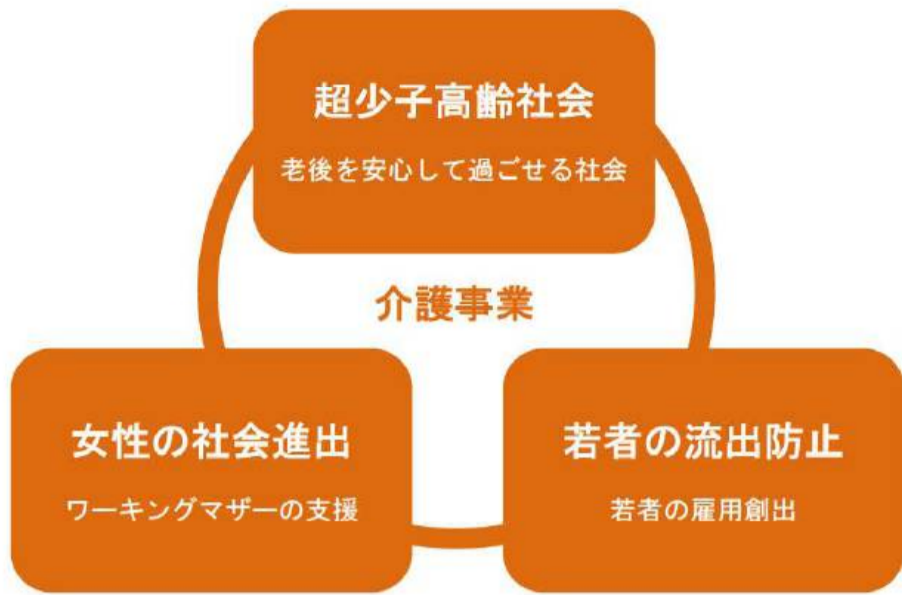
僕たちが信じていること

ハッピーな時間が介護の最重要KPIになる

認知症高齢者の日常が 笑顔・喜び・生きがい・安心であふれるほど

- 認知症介護の問題にはプラスに影響
 - 周辺症状が軽減される
 - 介護者の心と体の負担も軽減される
 - 中核症状の進行も遅くなるはず
- 国民の幸福度・生産性にプラスに影響
 - 介護はまもなく全国民の抱える課題になっていく
 - ほぼ全国民が、要介護者・介護者・家族になる
 - 国民の幸福度と生産性への影響はどんどん増大する

©The Harmony Inc.



©The Harmony Inc.

-7-



ケア事業部

認知症高齢者に「通い・泊まり・住まい」をワンストップで提供する「認知症複合施設」という独自の施設を展開

-8-



©The Harmony Inc.

©The Harmony Inc.

認知症介護施設の現況

- 2023年3月期
 - 施設数：6施設
 - 売上：2億3千万円
- 2024年3月期
 - 施設数：7施設 (+1施設)
 - 売上：2億6千万円 (+3千万円)

-10-



テクノロジー事業部

- ・ 認知症コミュニケーションロボット
- 1. 認知症高齢者のQOLを向上
- 2. 周辺症状の抑制
- 3. 中核症状の鈍化
- 4. 介護者の負担軽減

もう春ですね！



認知症対話システムを開発

- 会話内容
 - 回想療法ベースの認知症高齢者が楽しめ集中できる会話内容
- 対話方法
 - ロボットから会話をリードする
- 発話、集音
 - 医療・介護現場のような騒音の大きい場所でも使える

-11- ©The Harmony Inc.

-12-

認知症コミュニケーションロボットの現況

- 2023年3月期（クローズドβ版）
 - 導入台数：42台
 - 売上：53万円
- 2024年3月期（パブリックβ版）
 - 導入台数：400台（+358台）
 - 売上：800万円（+747万円）

©The Harmony Inc.

-13-



今後の展望

**2026年3月期：売上高21億円 / 時価総額100億円前後で
グロース市場とQ-Board市場へのIPOを目指す**

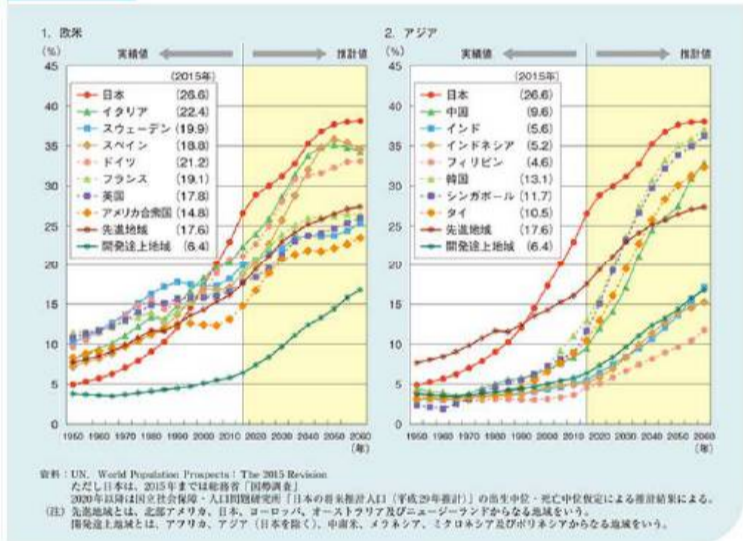
- 認知症介護施設の運営・展開
 - 2026年3月期：10事業所 / 5億円
- 認知症コミュニケーションロボット開発・販売
 - 2026年3月期：32,000台 / 19億円

©The Harmony Inc.

-15-

20年後には外国も高齢化していく

図1-1-13 世界の高齢化率の推移



©The Harmony Inc.

-16-



©The Harmony Inc.

-17-

ザ・ハーモニーのニーズ

1. 認知症コミュニケーションロボットの導入先
 - 介護施設・医療機関・自宅
2. 資金調達
 - 認知症コミュニケーションロボットの開発・製造販売：2023年12月までに5億円
3. 認知症介護施設の物件オーナー様
 - 福岡県内の建貸モデル

©The Harmony Inc.

-18-

1. 応募事業名

事業名	TIE UP PROMOTION
キャッチフレーズ	「その手があったか！」企業の課題解決に TIE UP PROMOTION という選択肢

2. 会社概要・連絡先等

会社名	株式会社 Dessun		代表者名	高橋真哉	
所在地	佐賀県佐賀市駅前中央 1-8-32 i スクエアビル 511 号室		設立年月日	2020 年 7 月 27 日	
			資本金	1,070 万円	
URL	https://www.dessun.jp/		従業員数	6 名	
連絡担当者	役職・所属	代表取締役		うち臨時従業員数	4 名
	氏名	高橋 真哉		TEL	0952-20-1008
	E-mail	Shinya.t@dessun.jp		FAX	
事業内容	・ TIE UP PROMOTION 運営 企業の課題解決を行うことを目的に全国の NPO 法人とのタイアップを行うマッチングプラットフォーム ・ 採用サポート事業 地方の中小企業の採用から DX 支援など幅広くサポート				

3. 応募事業の概要・PRポイント

企業の様々な課題を登録数 550 を超える NPO 法人とタイアップを行い解決するマッチングプラットフォーム TIE UP PROMOTION<サービス URL : <https://tie-up.promo/>>



今まで企業と NPO の関係性は寄付するといった一方的な関係性でしたが、NPO の様々な特性を活かし企業の課題を解決するソリューションとして確立してまいります。

例えば企業に採用課題があった際、採用におけるサービスは既に飽和状態であり、既存のサービスでは解決できていない企業が多数存在します。

そこで TIE UP PROMOTION を利用し、若年層の就業を支援している団体や、大学生が行っている NPO 法人などと企業がタイアップを行い、採用課題の解決に結びつけます。

当サービスでは NPO とのマッチングにて企業課題を解決するといった今までにない手法を社会に提案し「その手があったか！」と新たな市場を創造します。

また TIE UP PROMOTION は企業の課題解決を目的としたサービスですが、結果として NPO 法人の新たな収益を生み出し、様々な社会貢献活動が促進されていきます。



Create the future of company
～地域企業の持続可能な未来をデッサンする～



企業概要 | 会社情報



DESSUN



会社名	株式会社Dessun(Dessun Inc.)
所在地	佐賀県佐賀市駅前中央1-8-32 スクエアビルMAICS11
代表者	代表取締役 高橋 真哉
資本金	1,940万円
設立	2020年7月
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・TIE UP PROMOTION運営 ・リクルーティングコンサルティング事業 ・WEB3.0関連事業
従業員	6名

Team |



代表取締役 CEO
高橋 真哉
Shinya Takahashi

Indeed Japan初期メンバーとして入社し、上場企業を中心とした100社を超える採用に携わる。その後、Indeed初のリクルート出向を行い新プロダクトの開発および、リクルート系代理店のマネジメントを行う。

2020年に自社プロダクトに着地するサービスは顧客への本質的なサポートでは無いと考え、株式会社Dessunを創業し中小企業の顧問事業を開始する。

現在は顧問事業を行いながらTIE UP PROMOTIONの開発/運営も行う。



CTO
浅川 泰輝
Taiki Asakawa

株式会社AS 代表取締役
アプリエンジニア(Flutter)を始め、フリーランスエンジニアとして多数のプロジェクトに従事

主な顧客・就業先
佐賀県庁・サガテレビ・イジゲングループ、その他複数のベンチャー企業のアプリエンジニア



Inside Sales
北原 誠大
Masahiro Kitahara



Inside Sales
永石 恒陽
Koyo Nagasaki



Inside Sales
山口 修平
Shuhei Yamaguchi



Inside Sales
三枝 功伸
Koshin Mitau

Team | Supporter



Strategy Professional
ストラテジー
アドバイザー
月原 直哉
Naoya Tsukihara

さざしデザイン合同会社 代表/CEO 兼
National Search Fund株式会社 Co-Founder 取締役

経営ボードのディスカッションパートナー、売れる仕組みづくり、事業開発、戦略人事などの役割で上場企業からベンチャーなど複数社実務及び起業家メンター、客員教員に従事。

福証は、リクルートにて事業部長のパートナー、ソフトバンクではトップセールス及び営業改革に携わったほか、デジタルマーケティング部門にてマーケティングに専従、Kaizen Platform Vice President、エフ・コード取締役。



public relations Professional
コミュニケーション
アドバイザー
西雄大
Takehiro Nishi

2012年同志社大学経済学部
2012年同級生会に入社 同級生会ストラテジー部長 (IT専攻部に在りし中)

2019年日本経済新聞社出身日経新聞電子版の立ち上げと推進部 (当時) 記者を務める

2012年出身校日経ビジネス編集局編集、電通・ネット業界担当
2019年日経ビジネス電子版の開始に従事



NPO Professional
ナレッジ
アドバイザー
山田 健一郎
Yamada Kenichiro

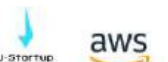
1977年佐賀県生まれ、早稲田大学卒、政府系NPO職員を経て、中学・高校へ勤務。

その後、中野区立総合福祉センターとなる。佐賀県庁長官室管理へ4年従事。その後、さが市児童発達センター理事長に就任。国連SDGサービス部門で世界一になった「造像化テスト」では事務局として携わりドバイ世界政府サミットにも参加し、元。

2013年4月1日に、300万円をこえる市民からの寄付により一般財団法人として佐賀県立財団を設立。代表理事を務める。(現在は公益財団法人)

TIE UP PROMOTION TOPIX

- 【2021/3】 佐賀市ビジネスプランコンテスト 大賞受賞
- 【2021/7】 デロイトトーマツ アクセラレーションプログラム 採択
- 【2021/10】 九州・山口ベンチャーマーケット2021(KVM)ベンチャー部門にて優秀賞受賞
- 【2021/12】 Google 特別支援プログラムに採択
- 【2022/1】 FUNDINNE/ヒラオカホールディングスより1,930万円資金調達
- 【2022/3】 経済産業省主催 J-startup KYUSHUに採択
- 【2022/9】 TIE UP PROMOTION 特許取得 特許概要特許番号：特許第7136515号

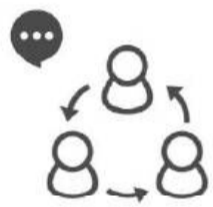


企業と社会貢献団体のマッチング



TIE UP PROMOTION

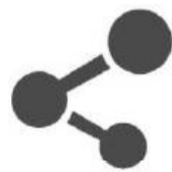
社会貢献団体の特徴 | feature



SNS拡散力



独自の
コミュニティ



ファン(応援者)

具体的な企業課題

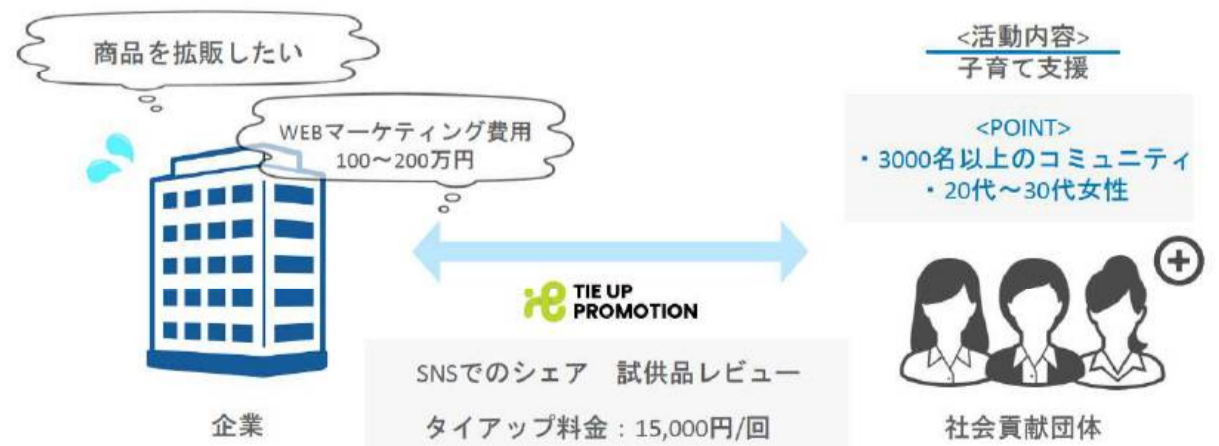


TIE UP PROMOTION

採用 | recruit



商品拡販 | promotion





TIE UP PROMOTION

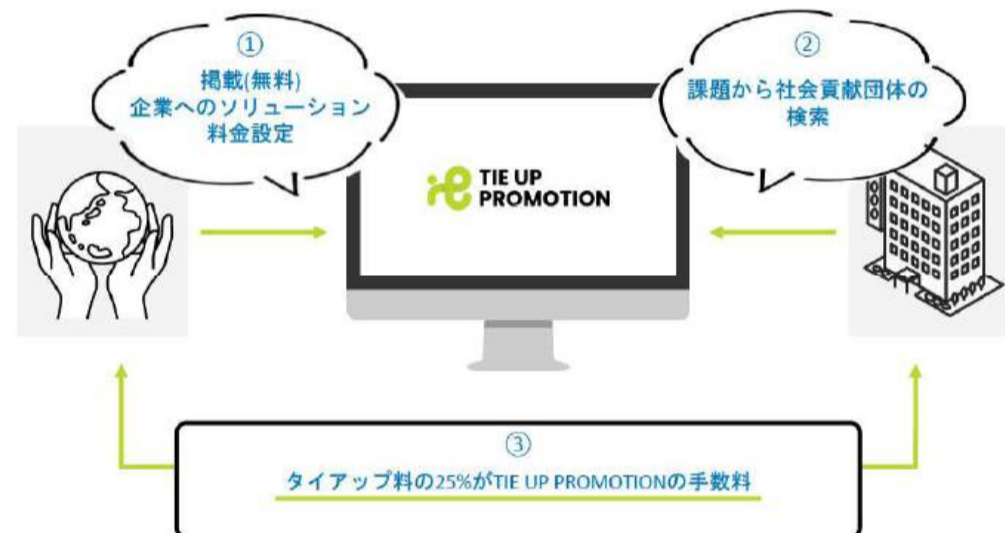


TIE UP PROMOTION



TIE UP PROMOTION

使用方法 | flow



TIE UP PROMOTION

私たちDessunは地域企業の未来を描く事をミッションとした企業です。
そしてTIE UP PROMOTIONはそんな地域企業の皆様に
役立つ事を目的に作ったサービスです。

現在バージョンアップを進めており、6月にはローンチの予定となっています。
もしご興味のある企業様いらっしゃいましたらお声掛けいただけましたら幸いです。

DESSUN

1. 応募事業名

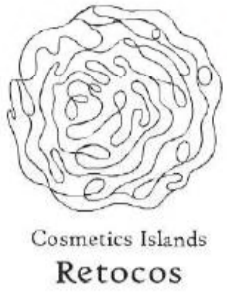
事業名	ビューティーによる離島の循環の仕組みの再構築
キャッチフレーズ	リジェネラティブな島へ 人は心も体も美しく生まれ変わる

2. 会社概要・連絡先等

会社名	株式会社 Retocos		代表者名	三田かおり	
所在地	唐津市高島436			設立年月日	2022年12月15日
				資本金	1,000,000
URL	https://retocos.com			従業員数	2名
連絡担当者	役職・所属	代表取締役		うち臨時従業員数	1名
	氏名	三田かおり		TEL	09074513601
	E-mail	k.info@retocos.com		FAX	
事業内容	<p>わが国では、国が定めたオーガニック認証制度が未だありません。そのため、オーガニック化粧品の製造には海外からの輸入原料に頼らざるを得ないのが現状です。</p> <p>この現状を打破し、生産背景の見える化粧品を消費者に届けるべく、佐賀県唐津市に所在する8つの島に自生する椿や果樹を、オーガニックコスメの世界基準である「COSMOS 認証」に適合するよう利活用するとともに、わが国の「有機 JAS 認証」を取得した耕作放棄地で生産したハーブ等を組み合わせ、日本初となる国産のオーガニックコスメ原材料を製造・供給しています。</p> <p>当社のこうしたストーリー性高いコスメ原料は、この価値に共感する化粧品ブランドへ材料卸という形で供給するとともに、自社でも消費者自身が気分や肌の調子に合わせて思いのまま作ることが出来るクラフトコスメとして商品化・販売していきます。</p>				

3. 応募事業の概要・PRポイント

<p>当社は、唐津の離島の一つである高島のラボを拠点にし、放棄地を活用した原料の生産、離島の多様な固有の植物、未利用資源からの原料開発を行い、その後、最終製品の企画・開発、マーケティング・営業まで、一気通貫で事業を運営することを強みにしています。</p> <p>国際オーガニック認証を得た原料や独自の蒸留技術もさることながら、こうした事業展開を可能にする地域の方々の幅広い理解や支持、参画は一朝一夕に培えるものではありません。これらを基盤に今後、さらにより幅広い未利用資源にも研究開発投資を行い、サステナブルな製品開発・事業展開を目指す企業への価値提供に向け、圧倒的な技術プラットフォームを構築します。</p>

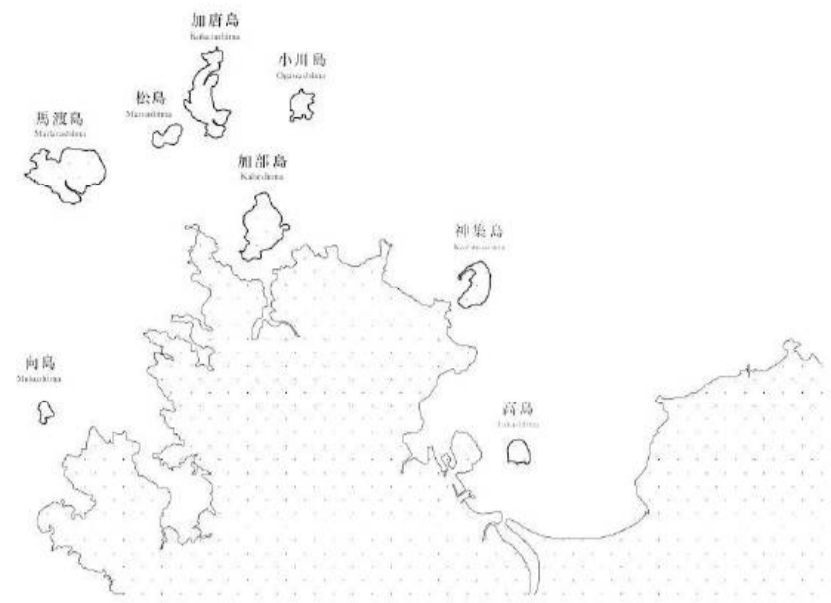


株式会社Retocos
代表取締役 三田かおり

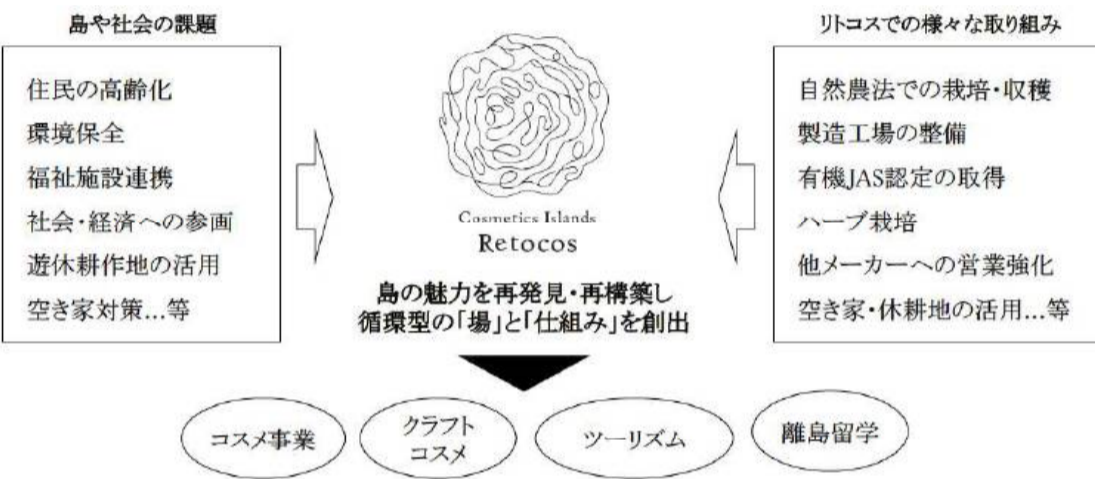
VISION

私たちが実現したい未来

地方の離島で持続可能な
経済活動を実現し、
人々が自然と共生しながら
豊かに暮らせる未来を
目指します。



リトコス、次世代に向けた
持続的な産業の「場」を創出します。



事業内容



<p>事業1 コスメ事業</p> <p>自然にも、人にも、やさしい島のナチュラルな原料たち</p> <p>島で栽培しているコスメ原料は、梅、ローゼル、甘藷、オーガニックなハーブ、島の人々によって、無農薬・無化学肥料で自然に育ち、自然の恵みで育ちます。ひとつひとつ丁寧に選別し、品質を高めるために、自然の恵みを生かした原料を厳選します。</p>	<p>事業2 ツーリズム事業</p> <p>島を感じ、島で学ぶ、アイランドツーリズムの可能性</p> <p>島の自然を体験した後は、島の歴史、文化、風景などを学び、島の魅力を伝えるためのアイランドツーリズムを展開しています。自然の恵みを生かした体験型ツアーを開催し、島の魅力を伝えるためのアイランドツーリズムを展開しています。</p>
<p>事業3 クラフトコスメ事業</p> <p>島で育った植物原料で自分合ったコスメづくり</p> <p>島産の植物原料を自分好みのコスメに仕上げます。自然の恵みを生かした原料を厳選し、自分好みのコスメに仕上げます。自然の恵みを生かした原料を厳選し、自分好みのコスメに仕上げます。</p>	<p>事業4 離島留学事業</p> <p>島外から来た子どもたちが、島で暮らし1年間</p> <p>島外から来た子どもたちが、島で暮らし1年間。島の自然、文化、風景などを学び、島の魅力を伝えるためのアイランドツーリズムを展開しています。</p>

受賞実績

2021J300女性起業家大賞
J-start up kyusyu選定



WWD @コスメ共催
Japan Beauty and
Fashion Tech Awards
2022 審査員特別賞



各島での活動内容

Island_1

加部島
Kakarashima



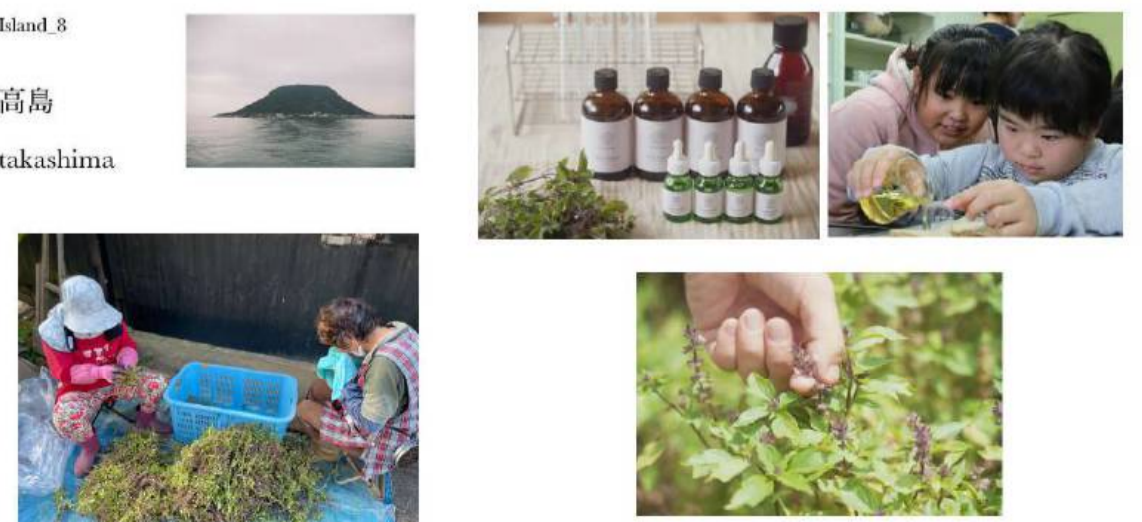
Island_2

加部島
kabeshima



Island_8

高島
takashima



島で栽培・収穫している原料



【提携内容】
・オーガニック原料の提供

ユナイテッドアローズのオリジナルスキンケアブランド JUICE



再春館製薬所

再春館製薬所 ドモホルンリンクル



【提携内容】
・オーガニック原料の提供



茶葉ブランドから生まれた日本の香りのブランド maboroshi



【提携内容】
・オーガニック原料の提供
・製造
・ボトルング

NATURAL COSMO
HEALTH FOOD & FAMILY COSMETICS



【提携内容】
・オーガニック原料の提供

DAMDAM
TOKYO



【提携内容】
・オーガニック原料の提供

1616 / arita japan



【提携内容】
・製造
・ボトルング



【提携内容】
・オーガニック原料の提供

佐賀国際空港ターミナルビル



拠点作り 高島BASE



エシカルツーリズム



SHIRO



Craft-Cosmetics Workshop
加唐島のツバキを使用した
ハンドスプレーづくり体験

SHIRO × Retocos

2022.6.4 sat 10:30-15:00

【参加費】2000円
【お申し込み】info@retocos.com
【定員】12名まで、お早め、参加人数を定員に近づけてください。
【住所】〒859-8501 佐賀県唐津市高島4-36-1(室)1階(高島BASE)
【アクセス】唐津駅より徒歩10分、唐津駅より徒歩10分、唐津駅より徒歩10分
【お問い合わせ】0954-821-1149
※お申し込みは必ずお早めにお申し込みください。

文化の継承 味噌作り



Cosmetics Islands Retocos

天然醸造でつくる丸秀さんの
味噌づくりワークショップ in 高島

2023年 1/22(日)
13:00-14:30 (会場12:30OPEN)
場所:唐津市高島リトコス高島BASE

天然醸造で生産する丸秀さんの発酵のお話を聞きながら、日本の伝統食づくり体験を行います。丸秀さんの技術は、米麦以外にも様々な穀物を発酵させる力。今回は、大豆と米麹と加糖米麹の3種類の味噌を作ります。丸秀さんの発酵の力を体験しましょう。

参加費:2000円
お申し込み:info@retocos.com
【定員】12名まで、お早め、参加人数を定員に近づけてください。
【住所】〒859-8501 佐賀県唐津市高島4-36-1(室)1階(高島BASE)
【アクセス】唐津駅より徒歩10分、唐津駅より徒歩10分、唐津駅より徒歩10分
【お問い合わせ】0954-821-1149
※お申し込みは必ずお早めにお申し込みください。

自分だけのかおりを作るWS



PBブランドの開発・今後の展開

家族で使えるボディケアシリーズ

橙 DAIDAI

JR九州嬉野八十八 旅館アメニティーに採用

お茶のサブスクリプションサービス

ブレンドteaの販売



リジェネラティブオーガニックコスメの島へ人は、こころも、からだも、美しく生まれ変わる

自然との調和により作り出される安くて健康的な調剤。Cosmetics Islands は「島の恵みと人」をつなぐ出会いの場です。佐賀県唐津市にある島の島。ここから生まれるコスメの原料は、島民や子どもたちの手により大切に育てられました。

私たちはこの有機な資源を生かし、人々が自然と共生しながら豊かに暮らせる持続可能な未来を目指しています。自分らしく生きることを大切に。力強い心で生きていくあなたへ。島の恵みと人をつなぐ場をお届けします。

Retocos Life Cycling

Retocosは、自然と共生し、人と人をつなぐ場を創出することで、持続可能な未来を目指しています。



1. 応募事業名

事業名	牛の畜産向けスマート農業システム「MOOVIE（モービー）」
キャッチフレーズ	人にも、牛にも、お財布にも優しい畜産管理

2. 会社概要・連絡先等

会社名	ファーマーズサポート株式会社	代表者名	春日 良一
所在地	鹿児島県鹿児島市名山町 9-15	設立年月日	2017年9月1日
		資本金	3,235万円
URL	https://farmers-s.co.jp	従業員数	3名
連絡担当者	役職・所属	代表取締役	うち臨時従業員数
	氏名	春日 良一	TEL
	E-mail	r.kasuga@farmers-s.co.jp	FAX
事業内容	当社は、農家の皆様の苦労を理解し、それを当社が推奨する手法を使うことで日々の管理や心労が軽減され、経営的にも効果がある、そのような仕組みをご提供することを目指して設立。畜産をはじめとした一次産業向けに、ICT・人工知能などを活用したシステムの研究開発ならびに提供することで日本の農業へ貢献する。		

3. 応募事業の概要・PRポイント

<p>●概要</p> <p>牛の畜産向けスマート農業システム「MOOVIE（モービー）」は、監視カメラで取得した牛の画像を、AI（人工知能）が解析してスマホなどへ通知するシステム。2021年4月「分娩予兆検知システム」、2021年11月「発情検知システム」をリリース。</p> <p>見回り等の飼養管理の負担を減らしつつ、より安全な分娩・繁殖の実現と、畜産経営の効率化に貢献するシステム。</p> <p>●PRポイント</p> <p>農業就業人口の減少を背景として生産性向上が求められており、これまで多くの時間を人の目と頭脳（経験・ノウハウを基にした知見）を割いていた作業や人手不足で手が回らず出ている損失などを監視カメラ画像と人工知能で代替することにより、労苦の軽減や損失軽減により経営的效果を上げ、生産性を高めることに貢献する事業。</p> <p>1、人にも優しい</p> <p>必要なものは通信ゲートウェイと監視カメラとお手持ちのスマホだけ。見回りの手間が減らせて、人工知能が代わりに監視します。</p> <p>2、牛にも優しい</p> <p>牛へのストレスが少なく、アニマルウェルフェアにつながります。</p> <p>3、お財布にも優しい</p> <p>一つの監視カメラで牛10～20頭監視でき、分娩予兆検知・発情検知で分娩事故低減や繁殖成績の向上に貢献します。</p>



会社紹介

ソリューション・プロダクト制作において、各分野のプロフェッショナルが集結

【チームメンバー】



春日良一 代表取締役：
NTTグループで様々なICTシステム開発、経産省出向でのスマートコミュニティ政策への参画、大学発ベンチャー取締役などを経て現職。

高橋美博 取締役：
農業者からグッドコミュニケーションズを創業し、インターネットプロバイダーサービスなどの事業を経営。

山下博美 エグゼクティブアドバイザー：
日本IBMでマーケティング・営業に関するキャリアを持ち、様々なICTプロジェクトに参画。

【パートナー】

i-PRO様 AIカメラ製造	シナス様 データセンタ	早稲田大学 など 研究連携	コネクシオ様 ゲートウェイBOX製造委託
-------------------	----------------	---------------------	-------------------------

Copyright© Farmers Support Corporation All Right Reserved.

牛の畜産向けスマート農業システム「MOOVIE (モービー)」

ファーマーズサポート株式会社

2023年5月19日

Copyright© Farmers Support Corporation All Right Reserved.

チーム・パートナーと作り上げた製品が...



MOOVIE (モービー)

カメラ×牛の行動情報×AI解析で、

人にも・牛にも・お財布にも優しい畜産管理

Copyright© Farmers Support Corporation All Right Reserved.

MOOVIE デモ動画

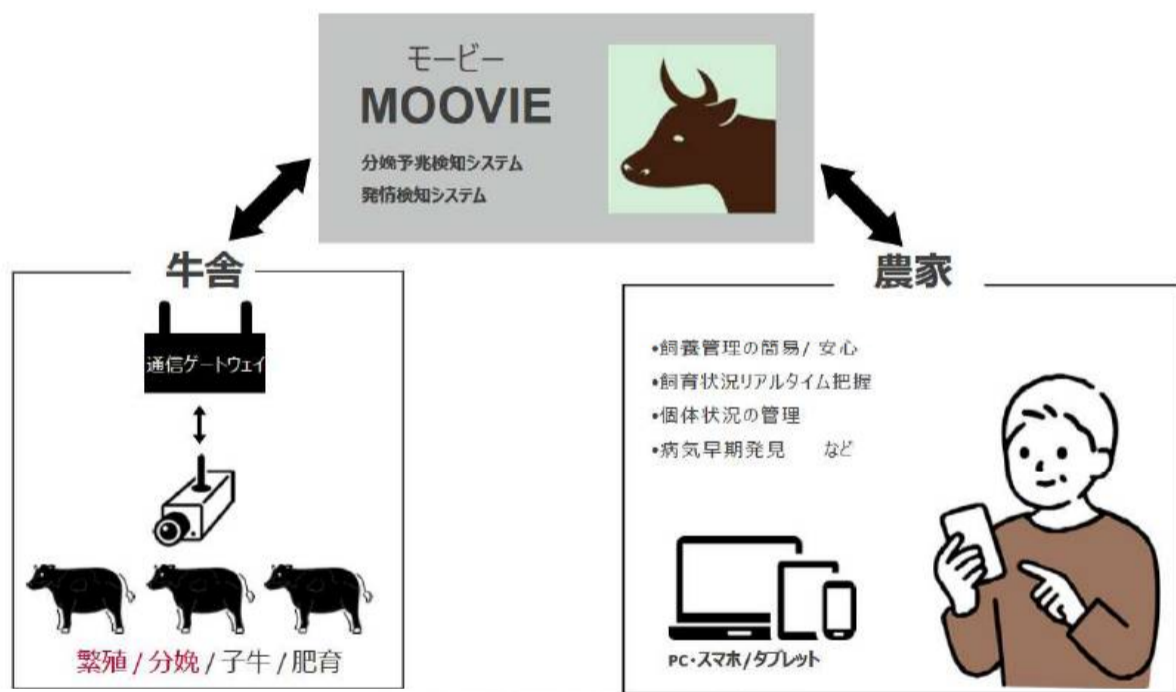


MOOVIE 人工知能 分娩予兆検出デモ

ファーマーズサポート株式会社

Copyright© Farmers Support Corporation All Right Reserved.

「モービー」サービスイメージ



Copyright© Farmers Support Corporation All Right Reserved.

①人にも優しい

必要なものは通信ゲートウェイとカメラとお手持ちのスマホだけ
見回りの手間を減らせて、牛に何もつけなくても良いので手間が少ない



Copyright© Farmers Support Corporation All Right Reserved.

②牛にも優しい

牛には何もつけない非接触型
牛にストレスをかけず、アニマルウェルフェアにつながる



Copyright© Farmers Support Corporation All Right Reserved.

③お財布にも優しい

発情検知システムは一つのカメラで10~20頭監視でき、
分娩監視システムは分娩房に牛を入れれば監視できる



Copyright© Farmers Support Corporation All Right Reserved.